

白寿園居宅介護支援事業所職員の新型コロナウイルス感染について（第2報）

令和2年11月13日

令和2年11月11日、白寿園居宅介護支援事業所職員1名が新型コロナウイルス感染症の陽性であることが判明いたしました。

西部保健所により、同事業所に所属する7名が濃厚接触者と断定され、11月12日より当該職員を就業停止しPCR検査を実施しました。同日19:00までに、濃厚接触者であった7名については全員陰性という結果が出ました。また、濃厚接触者ではありませんが不安のある職員についても独自でPCR検査を実施する予定です。

事業所内並びに共用部分についての消毒についても準備をしている段階です。

関係者各位におかれましては、ご迷惑をおかけし深謝いたします。引き続き、法人全体で感染拡大の防止に努めると共に、経過については都度報告してまいります。

社会福祉法人白寿会

理事長 鈴木 新一